

議 事 概 要 書

会議名称	令和4年度 第4回社会教育委員会議（定例会）
日 時	令和5年3月20日（月） 会議：午後1時00分～午後 2時00分 視察：午後2時10分～午後17時00分
場 所	会議：伊那市役所 501会議室 / 視察：高遠
出席者	伊那市社会教育委員：9名（欠席：1名） 事務局：教育長、教育次長、生涯学習課長、係長、担当
議 題	下記のとおり
議 事 内 容	
1	開会（教育次長）
2	<p>あいさつ</p> <p>教育長：昨日、春の高校伊那駅伝が好天のもと行われた。エントリーチームが199校と過去最高数であり、大変すばらしい大会となった。私も少し関わらせていただき、特に感じたことは、表に出ない方々の取り組みが素晴らしいと感じた。ボランティアの方々など、この大会が成長してくることが出来たのは、ボランティアの方々や、関わり支えてくれた市民の皆様のお力とお気持ちが大きいと改めて感じた。今回、上伊那農業高校が走ることが出来なかったことは残念である。エースが怪我で出場できなかったようだが、彼の目標はインターハイ1500mで優勝すること。その彼が中継所の記録係として大会を支えていたことが、本日の新聞に書かれていた。そのようなことを伝えてくれる記者も良いと感じた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症も落ち着いてきたとは言っても、依然として感染が報じられている。注意を払いながら、年度末、そして新年度の取り組みを進めていかななくてはならないと思う。公民館や文化施設等でも、講座、展示、特別展開催等の企画の推進等に大変大きな影響を受けたが、例えば、美術館や歴史博物館等では、入館者数が一旦落ちたが、V字型で回復してきていると聞いている。また、秋の伊澤修二記念音楽祭では、芸大のシンフォニーオーケストラ演奏会では、市民の皆さまが1000人近くも参加いただけた。市民の皆様の学びへの動きが大変大きくなっていると感じる。</p> <p>社会教育委員の皆さまには、例年、大変積極的に活動していただき、イベント等参加報告の取り組み等を見させていただいている。そのことを生かして、今年、市報に「社会教育委員が行く」の欄を設けさせていただいた。その取り組みがどうであるか、後ほど意見交換をしていただきたい。本日は、年度のまとめや、次年度のことを考える機会となるようお願いしたい。</p> <p>会長：3月に入り、このところの大変あたたかな陽気に、高遠城址公園の桜も今月の28日には開花し、4月上旬には満開との報道もあり、間もなく伊那市一園がピンク一色に染められると思うところである。</p> <p>私たちは、この3年間、コロナ禍にあり、様々な行事も中止になってきた。新型コロナウイルス感染症は、現在、小後期となっており、これまで見送られてきた地域における交</p>

流の場の再開、また、生涯学習活動も活発に展開されると期待するところである。昨日、晴天の中、春の高校伊那駅伝が行われ、沿道の皆様の大変大きな声援を力に変えた高校生ランナーの力走に勇気をいただき、励まされ、大変いいものを見させていただいたと感じたところである。

私たち、社会教育委員もこの一年間、新型コロナウイルス感染症に配慮しつつ、各種研修会に参加しての学びに加え、委員の皆様から推薦いただいた、我が町のいいところ10選の視察も行い、市内の歴史や文化に触れ、学ばせていただいた一年であった。

本日は、第2次伊那市生涯学習基本構想の進行管理についてご審議いただくが、よろしくお願ひしたい。

3 会議事項（進行：会長）

（1）令和4年度生涯学習基本構想の進行管理について

（資料に沿って係長から説明）

<質疑・意見等>

委員：達成目標に対する評価がC評価になっているところを注目して見させていただいた。なぜCという評価をしたのか。納得するものあるし、なぜその評価なのかと思うところがあった。自分なりに納得したのが、公民館系の青年期、壮年期における公民館講座を取り組む館がないというもの。青年期や壮年期は働き盛りで公民館にも行かない。無理もあるかもしれない。また、信大農学部図書館との連携、これも内容を見て、なるほどと感じた。逆に、なぜC評価なのかと感じたのは、保健給食係で、令和7年に毎日朝食を食べる子どもの人数を90%以上にするという達成目標があり、令和4年度の事業実績は、概ね84%となっている。さらに、アンケートをとり、考察を加えたプリントを家庭に配っている。このような活動を行っているのに、どうしてC評価をつけているのかと感じた。その他、交通安全係の、交通安全教室の関係だが、回数はかなり行っている。コロナ禍で外部講師による交通安全教室が出来なかったためなのか、それとも、達成目標が交通死亡事故ゼロとなっていて、ゼロではなかったのだろうか。コロナ禍で実施しているのに、その辺の見極めが分からない。それから、公民館係で、市のイベントや講座を情報発信することが書かれている。公民館は、市報にも載っていて、ケーブルテレビも利用している。市の安心安全メールにもイベントが送られてくる。それでいてC評価をつけている。活動がしっかり出来ているように見える。最後に同じく公民館係だが、こちらも、かなり活動していると思う。人材育成を行う体制が整わないのか。達成目標で、受講者自らが講師となって活動していくという大きな願ひをもっているとすると、そのことに対するC評価なのかと思ってみているが、なぜなのか考えてしまう。そのような部分を、今後、見極めていただきたい。

係長：生涯学習課以外の部署について、なぜC評価なのかは、今後、もっと分かりやすく記載いただき、こちらでも確認していきたい。

公民館については、公民館係としては、計画した事業が思うように行えなかったという理由で、実績としては、評価がもう少し下がると考えているが、活動や取組みを行った過程を重視し、過程的に上乘せしC評価となっている。

(2) 社会教育委員関連事業について（令和4年度報告）

（令和4年度行った事業について係長から説明）

(3) 令和4年度社会教育委員の実践活動について

- ・ イベント等参加報告、地域の話題（各委員から報告）
 - 1) 第1回手良百人一首大会
 - 2) 県立歴史館冬季企画展
 - 3) 社会人権同和教育講座

(4) 社会教育委員活動一年を振り返って

- ・ 令和4年度からの委員より

委員：始めは、何も分からず、正直困ったという思いだったが、様々な研修を通して、社会教育とは何なのか、社会教育委員とは何なのかということ、少しずつ学ぶことが出来た。分からないなりに、地域の活動に参加し、地域の皆さんの顔を覚え、繋がりが持てたのではないかと感じている。特に、未就園児対象の西箕輪わんぱく親子塾に参加させていただき、子どもたちの笑顔に触れることが出来たことは、とてもうれしい事だった。来年度は、今年よりも、もう少し踏み込んだ活動が出来たらと思う。

委員：社会教育委員とは何をするのかという始まりから、イベントに参加し、レポート内容も、毎回どうしようと思いつつ、それに追われる日々もあった。何回書き直しても、自分の思いがなかなか伝わらないと思いつつ、勉強させていただいた。それと、いいところ10選だが、本日これから行くが、それが終わるまでは落ち着かないでいる。それが終わると、私の一年間が締めくくられると思う。

- ・ 文化施設だよりについて
（係長から説明）

委員：企画として、大変いいことだと感じた。ただ、イベントが終わって、かなり経ってからの掲載ということで、市民の皆さんがどの程度関心を持ってくれるか危惧したところである。例えば、次のイベントの前に掲載いただいた方が、市民の関心が高まるのではないかと思ったりもした。

係長：イベントへ参加した結果の報告であり、ご意見のとおり、時間が経過して終わったものの掲載となっている。委員の皆様から、いつ行われたか掲載した方がよいという意見もいただいている中で、いつ行われたかを掲載させていただいているが、ご意見のとおり、時間が経過しているところであり、今後検討していきたい。

4 その他

- ・ 次回の会議予定について（第1回社会教育委員会議 4月21日（金））

5 閉会（副会長）